

文学部・文学研究科では、以下の通り、海外プログラムを展開しています。

(1) ロンドン大学キングズ・コレッジ大学院人文科学研究科への短期留学プログラム

内容	慶應義塾大学とロンドン大学キングズ・コレッジ (King's College London, 以下 KCL) との包括協定に基づいた、学位取得を目的としない大学院レベルの短期集中留学プログラムです。留学生は、KCL の大学院人文科学研究科 (Faculty of Arts and Humanities) で開講されている MA コース (Postgraduate taught programmes) 用の演習授業を各自の研究領域やテーマに即して履修します。留学生には文学研究科の奨学金が支給される可能性があります。応募時期は毎年 1～2 月 (予定) です。留学には KCL が定めた英語の水準に達している必要があるため、応募者は IELTS などの成績を、原則として応募時に提出する必要があります。
期間	9 月から最長 1 年間
対象	文学研究科修士課程または後期博士課程の正規生
単位	留学中に取得した単位の認定申請可

(2) ダブルディグリー・プログラム

文学研究科修士課程ではドイツのマルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク (以下、ハレ大学) と合同で 2010 年度より「ダブルディグリー・プログラム」制度を実施しています。このプログラムは現在、ドイツ国民学習財団とハニエル財団の協力を得て運営されています。派遣生の定員は若干名で、選考は春学期に行われます。募集要項は、文学研究科のホームページや掲示板にて確認してください。なお、奨学金が支給される可能性があります。

このプログラムの目的は、日独の学生がお互いの国の言語に精通し、その言語力をもって研究を行いながら、交流活動を通じて日独の社会・文化に対する理解を深めること、将来的に日独の専門家として社会で活躍できる人材を育成することです。

このプログラムに参加すると、2 年間で慶應義塾大学文学研究科の修士号とハレ大学の修士号 (インターカルチュラル・スタディーズ) の二つの修士号を取得できます。修士課程 2 年間のうち、ハレ大学に留学するのは 2 年目以降の 2 学期間です。ハレ大学留学中に取得し文学研究科で認定された単位は、文学研究科の修了要件単位に含めることができます。ハレ大学での学費は、交換協定に基づき免除されます。さらに、ハレ大学留学中にはチュータープログラムによって、定期的にドイツ語での支援 (授業・論文作成に関する支援) を受ける制度があります (但し、留学前に申請が必要)。

文学研究科に在籍し、ドイツ語を用いて文学、哲学、倫理学、美学、美術史、史学、考古学、民族学、社会思想、社会史などを研究している学生の皆さんの積極的な参加を望みます。